

# 桜木中だより



桐生市立桜木中学校

令和4年2月22日発行

R3-11号 <文責> 上原 敏行

## いじめ防止子ども会議

## 中学校 6 校の生徒がオンライン会議

1月21日(金)に桐生市いじめ防止子ども会議をオンラインで実施しました。今年度は市内の中学校を2つのグループに分けての実施となり、本校は清流中、境野中、梅田中、黒保根中、桐生大学附属中と同じグループでした。各校の生徒代表、保護者代表、職員、教育委員会の職員が-googleミートでつながり、「これからのネット社会をよりよく生きていくために、今、私たちにできること」をテーマに、いじめ防止に向けた取組を話し合いました。

会議では、最初に参加者の自己紹介と学校紹介の〇×クイズを行い、その後、各校で実施しているいじめ防止の取組を紹介しました。最後に今年度のテーマに沿った情報交換を行いました。本校から参加した生徒の感想には、「自分の学校になかった発見がたくさんあり、他校の活動が今後の本校の取組への参考になった」や「生徒会が企画するいじめ防止活動だけでなく、自分でも他人を傷つけないように意識したい」などがあり、多面的な見方ができ、考えが広がったり深まったりすることができたようです。今後は、会議の成果をそれぞれの学校や地域で広めていくことが大切になります。



## 入学説明会

## 入学予定者の保護者を対象に実施

2月4日(金)に入学説明会を実施しました。昨年度と同様、感染防止対策により入学予定者の保護者のみにお集まりいただきました。また、入学予定の6年生には、3月中に各小学校に中学校職員が出向いて実施する予定です。令和4年度の新入生は、80名となる見込みです。

6年生の皆さんには、中学校の様子を知り、不安はできるだけ少なくして、夢や希望を大きく描いて入学してくれることを期待しています。また、私たち職員も本校への入学を選んでいただいた保護者や児童の願いをしっかりと受け止め、「桜木中に入学してよかった」と思っていただけのように、全力で教育活動に邁進していく所存です。

## PTA 年度末総会

## 書面開催で令和4年度の役員が承認

2月16日(水)に予定していたPTA年度末総会は、感染防止対策により書面開催となりました。今回の内容は2学期以降の事業報告と令和4年度のPTA実行委員の承認でした。賛成多数により、令和4年度のPTA実行委員は承認されました。退任された役員の皆様には、これまで大変お世話になりました。新年度の事業内容等につきましては、5月に開催予定の年度始め総会で協議されます。

## 3年生を送る会

### お世話になった先輩たちに感謝の気持ちを

1月28日(金)にテレビ放送で3年生を送る会を実施しました。これまで学校の中心となって活躍してくれた3年生に感謝の気持ちを表すとともに、受験勉強の疲れを癒やして気分転換が図れるようにと、生徒会本部役員が中心となって準備してくれました。昨年度末に異動された先生方からのビデオレターや1・2年生有志によるダンス、先生方によるバンド演奏、3年生の思い出のスライドショーなど盛りだくさんの内容でした。3年生たちはテレビ画面に流れる懐かしい写真を見て喜んだり、躍動感あるダンスを見て元気をもらったりすることができたようです。短い時間でしたが楽しいひとときを過ごすことができました。

## 学校評議員会議

### 今年度の学校評価についてご意見をいただきました

2月9日(水)に今年度2回目となる学校評議員会議を開催しました。今回の会議では、学校評価活動の取組について委員の皆様からご意見を拝聴いたしました。今年度、特に課題となったのは次の通りです。学校として現状を分析し、改善策の協議・検討を行い、来年度の教育活動に生かしていきます。

【質問項目のうち、特に課題と考えられる項目】

【肯定的評価の割合】

質問項目(対象者)	第1回	第2回
②学校やPTAの活動に年2回以上参加している(保護者)	82	78
⑤テストや授業への取組、学びに向かう態度等、多面的に評価している(生徒)	82	77
⑥家庭学習に週平均して1時間以上取り組んでいる(生徒)	75	80
⑧いじめなどのトラブルを解決させるために対応してくれている(生徒)	67	68
⑩家庭内で割り当てられたお手伝いをしている(生徒)	73	75
⑭節度を持ってスマホやゲーム、インターネットを使用している(生徒)	59	62
⑲進路学習や体験学習などを通して、将来の夢や希望を考えている(生徒)	71	69

【改善に向けて】

- ②コロナ禍の現状では概ね良好な結果と言えるが、さらに多くの保護者に参加してもらえるよう、行事の開催方法を工夫する。
- ⑤テストだけでなく、毎日の授業や課題への取組も大切にしていることを繰り返し伝えていく。
- ⑥自主学習への取組を促し、さらに多くの生徒が家庭学習の習慣化を図れるようにする。
- ⑧いじめなどのトラブルがあった際には、教師は全力で解決に取り組むことを繰り返し伝えていく。また、豊かな人間関係づくりに努め、いじめのない集団づくりを推進する。
- ⑩家族に感謝を持ち、家族の一員としての役割分担を実践できるよう指導する。
- ⑭メディアチェックシートを活用し、家庭と連携して生活時間の改善を図る。
- ⑲コロナ禍で職場体験などが難しい現状であり、他の活動への振替を検討する必要がある。

## 桜木中生の活躍

◎全国中学校総合体育大会 スピードスケート大会 女子 500m・1000m 出場 関口 愛(1-3)

※関口さんは、この他にもスケート連盟主催の大会で数多く上位入賞しています。

◎よい歯の学級表彰 ・1年2組 ・3年1組 ・4組 ・5組

◎第71回社会を明るくする運動 作文コンテスト

【優秀賞】・福田 嶺王(2-2)・前原 悠人(3-1)・新井 優月(3-2)